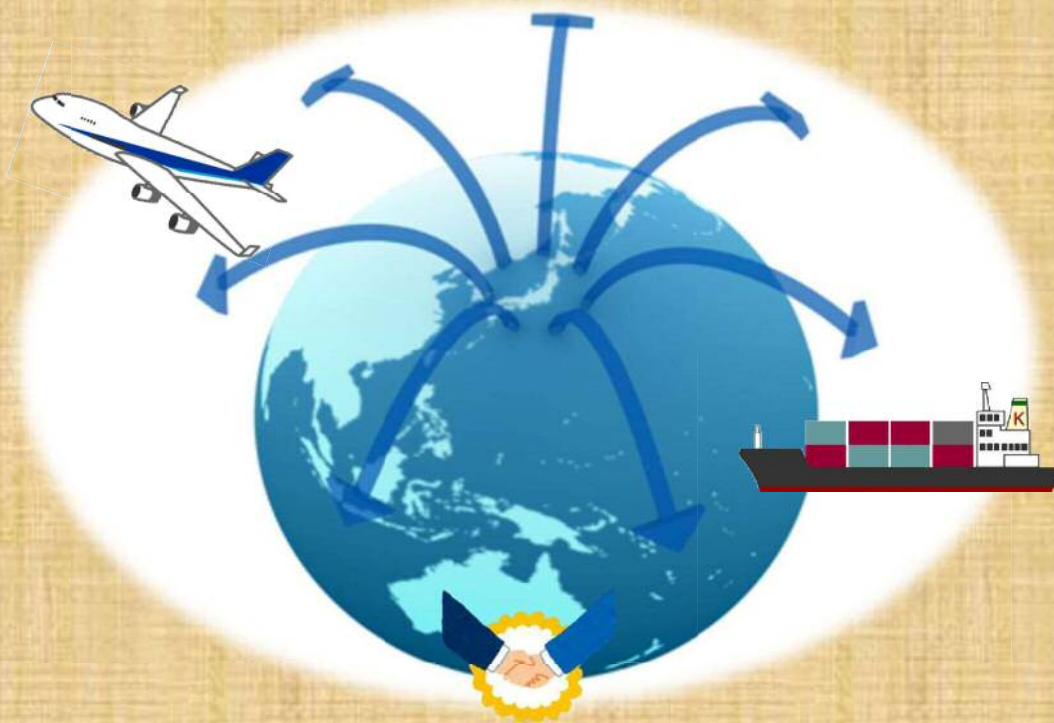


2018. 5

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（上海）	1
丸太の輸出について	5
Information	10
新着図書情報	13
外貿港情報（川内港）	15
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	16
新規入会会員募集のご案内	17
(別巻)	
鹿児島税関支署管内貿易概況（2月）	

利便性を追求する中国人

公益社団法人鹿児島県特産品協会
上海代表処首席代表 伊瀬知 強



本年4月から鹿児島県特産品協会上海代表処（県上海事務所）に着任しました伊瀬知と申します。よろしくお願ひいたします。

これまで観光や国際交流、物産などの業務に携わり、上海は出張で訪れたことがありましたが、いざ住んでみると新たな発見があり、中国の社会変化のスピードに驚かされるばかりです。

上海は鹿児島市と緯度がほぼ同じ（鹿児島市から真西に上海があります）で、鹿児島からの距離は860キロ（東京まで960キロですので、東京よりも近いです）。人口は東京の2倍の大都市で高速ビル群のイメージがありますが、公園や緑も多く、子供から高齢者まで人々がエネルギー。街全体から活気を感じます。

そんな上海から現地の最新情報などをお届けしていきたいと思います。



浦東地区の高層ビル群

○ 急速に進むキャッシュレス社会

上海では、買い物もレストランやタクシーの支払いなどもスマホ決済が当たり前になっています。支払い時に皆が手にしているのは、財布や現金ではなくスマホ。スマホのQRコードを読み取るだけで支払い完了です。訪日中国人観光客のために、日本でも導入が進んだ銀聯カードを使う人は今ではありません。

これは上海のような大都市のみではなく、中国全土で起こっていることです。レストランやショッピングセンターはもちろんのこと、生鮮市場、街中の食堂、理髪店、雑貨屋な

どでも、使えないところはないというくらいスマホ決済が利用でき、驚くほどキャッシュレス化が進んでいます。

中国におけるスマホ決済サービスは、IT大手のアリババグループの「アリペイ」とテンセントの「ウィチャットペイ」が2強ですが、中国人必須のコミュニケーション手段で中国版ラインとも言われる「ウィチャット」（利用者10億人）を運営するテンセントが2014年に決済サービスに参入し、その膨大な「ウィチャット」利用者をスマホ決済に誘導することで急速に浸透しました。

周辺からは「スマホ決済はとにかく楽」、「外出時も財布や現金を全く持ち歩かない」、「最近現金を見たことがない」などという言葉を聞きます。

中国は、世界の潮流でもある「キャッシュレス社会」に急速に移行しており、それに遅れている日本は取り残された感があります。



スマホのQRコードを読み取るだけで支払い完了

○ 拡大するネット宅配

これまで度々メディアでも取り上げられたこともあり、訪日中国人観光客のデパートやドラッグストアでの「爆買い」のイメージがあるかもしれません、最近の中国における買い物はインターネット販売サイトでの商品購入が一般的です。電化製品や日用雑貨品はもちろん、食品などもネットで注文し、宅配してもらうパターンです。休日などに買い物に出かけ、それを自宅に持つて帰るというスタイルは旧態依然のものになりつつあります。

また、上海などでは「外卖（ワイマイ）」と呼ばれる出前代行サービス（バイク便な

ど）が急速に普及しています。スマホで飲食店に調理を注文・決済すると、30分程で宅配サービス業者（注文した飲食店ではなく）が届けてくれるもので、2016年の市場規模は2兆円以上です。当事務所が入居しているオフィスビルも、昼食時には料理・飲料を持った宅配サービス業者が多数出入りしています。夜間遅い時間帯でも宅配してくれるの 利便性が非常に高いです。

最近の新たな流れとしては、生鮮食品のネット宅配が急速に伸びています。これまで野菜、果物、魚介類、肉類などの生鮮食品は食品スーパーでの直接購入が一般的でしたが、スマホで注文購入すると、保冷バッグに商品を詰め込み、30分程度で宅配サービスしてくれます。

IT大手のアリババグループなどは食品スーパーとしての店舗を構えながら、ネット注文にも対応するという形態を取っています。生鮮食品は鮮度の問題からネット通販には不向きとされてきましたが、これまで構築してきた宅配ネットワークにより、生鮮食品の分野でも対応可能となっています。

中国におけるネット宅配やスマホ決済は定着した感がありますが、利便性の高いサービスは導入されるや一気に拡大し、浸透していく。今の中国の勢いを感じずにはいられません。



ネット予約すれば様々なものが短時間で宅配されるシステム

○ 中国人有名俳優林棟甫（リン ドンフウ）氏「かごしま焼酎大使」に就任

県では、鹿児島の本格焼酎の海外における認知度向上、消費拡大などを図るために「かごしま焼酎大使」を設置し、本格焼酎に関心と深い愛着、造詣を持ち、海外において本格焼酎の魅力を発信する意欲と機会を有する方に同大使をお願いしています。

去る4月18日に、上海出身で、中国で最も著名なドラマ・映画俳優の一人である林棟

甫（リン ドンフウ）氏が焼酎大使に就任されました。焼酎大使としては第2号であり、外国人としては初です。

県庁で行われた委嘱式では三反園知事から委嘱状を交付していただき、また鹿児島滞在中には県内焼酎業界関係者を交えたトークショーや意見交換会なども開催されました。

林氏にはこれまで県のイベントなどに参加していただいており、林氏の焼酎に対する情熱も人一倍です。「鹿児島の焼酎を多くの方に味わうチャンスを作りたい」と意気込みを語っていらっしゃいます。

本格焼酎の最大の海外輸出相手国は中国であり、今後も市場拡大が期待されているところです。酒文化の情報発信に強い影響力を持つ林氏の焼酎大使就任により、中国における本格焼酎の認知度向上、消費拡大に期待したいところです。



「かごしま焼酎大使」委嘱式



トークショー

丸太の輸出について



2017 年の長崎税関は数量、金額ともに 7 年連続で全国第 1 位
港別では、志布志港が数量、金額ともに 8 年連続で全国第 1 位

はじめに

国土面積に占める森林面積が約 67% というわが国は、先進国の中ではフィンランド、スウェーデンに次ぐ世界でも有数の森林国となっています。わが国の木材輸出は、中国等における木材需要の増加や韓国におけるヒノキに対する人気の高まり、円安方向への推移等を背景に、2013 年(平成 25 年)以降激増しており、特に近年は丸太の輸出が増加しています。

本特集では、中国、韓国向けを中心に輸出される「丸太」について、最近 10 年間の統計データをもとにまとめてみました。

1. 輸出動向

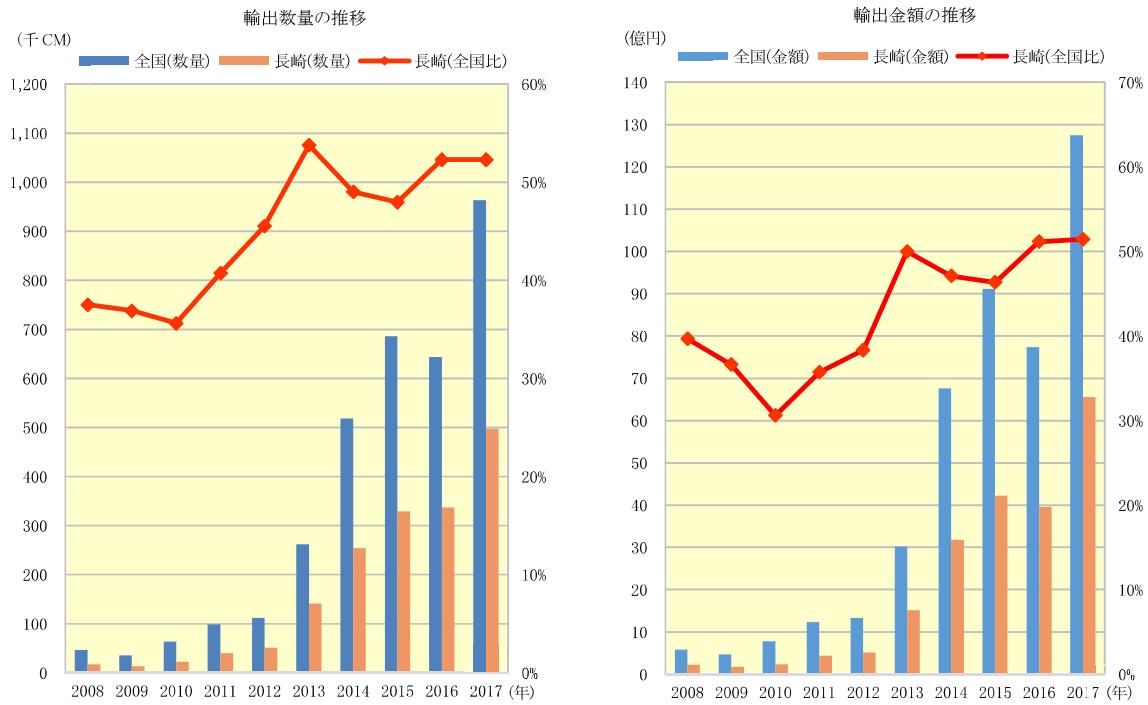
(1) 全国

2010 年(平成 22 年)以降、数量、金額ともに増加傾向で推移し、2013 年は前年比で数量、金額ともに約 2.3 倍の 262,002CM、30 億 25 百万円と急激に増加しました。翌 2014 年(平成 26 年)、2015 年(平成 27 年)も増加し、2016 年(平成 28 年)は中国の景気減速の影響を受けて数量、金額ともに減少したものの、2017 年(平成 29 年)には数量が 962,956CM(対前年比 149.5%)、金額が 127 億 54 百万円(対前年比 164.9%)となり過去最高を記録しています。[付表 1]

(2) 長崎税関

全国と同様に、2010 年以降、数量、金額ともに増加傾向で推移し、2013 年は前年比で数量が約 2.8 倍の 140,918CM、金額が約 3.0 倍の 15 億 13 百万円と急激に増加しました。翌 2014 年、2015 年も増加し、2016 年は全国同様、中国の景気減速の影響を受けて金額が減少したものの、2017 年には数量が 497,014CM(対前年比 147.5%)、金額が 65 億 57 百万円(対前年比 165.8%)となり過去最高を記録しています。数量は 2017 年まで 8 年連続で、金額は 2015 年まで 6 年連続で過去最高を更新しています。また、2011 年(平成 23 年)以降は数量、金額ともに 7 年連続で全国第 1 位となっています。[付表 1]

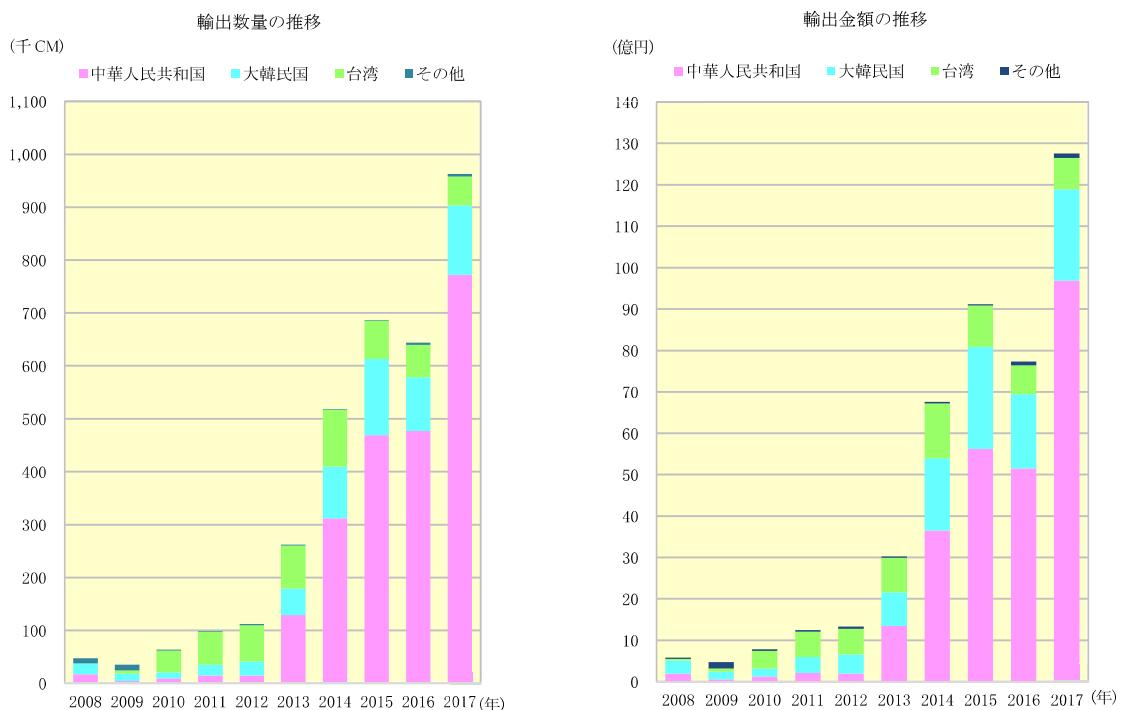
また、全国に占める長崎税関の割合をみると、数量は、概ね 30~50% 台で推移し、2017 年は 51.6% なり、2008 年(平成 20 年)の 37.5% に比べ 14.1 ポイント上回っています。金額も概ね 30~50% 台で推移し、2017 年は 51.4% となり、2008 年の 39.7% に比べ 11.7 ポイント上回っています。



2. 国別輸出動向

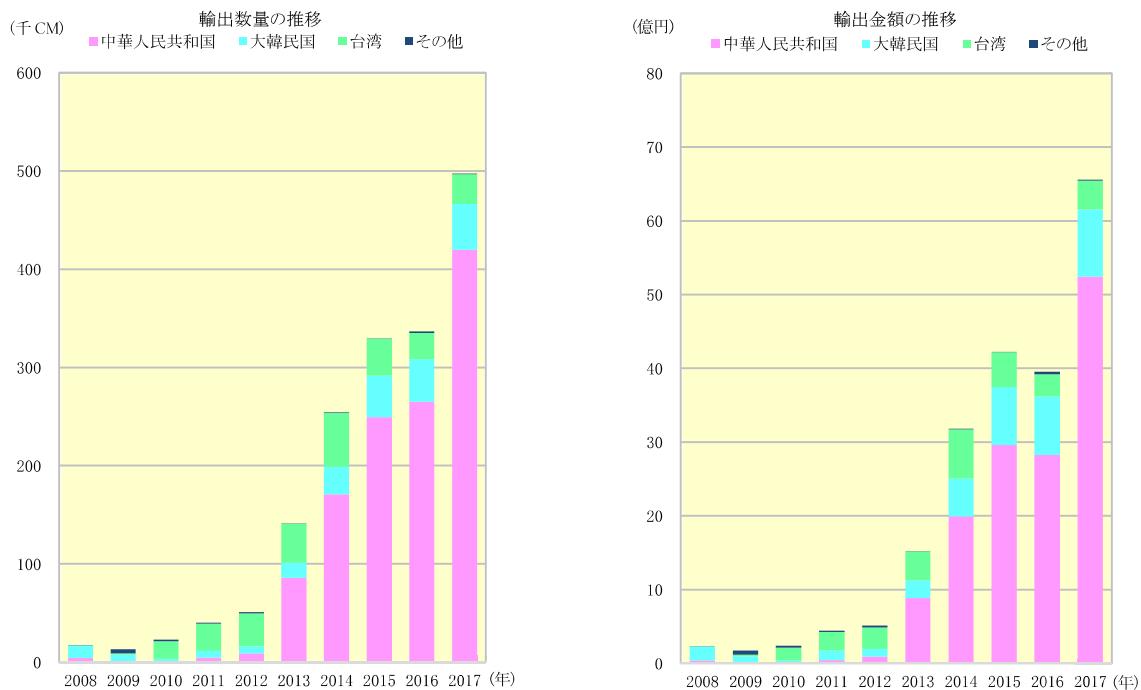
(1) 全国

輸出相手国は、数量、金額ともに2008年から2009年(平成21年)までは韓国が、2010年から2012年(平成24年)までは台湾が第1位となっています。2013年は中国が急激に増加し、数量49.2%、金額44.6%を占めて第1位となり、それ以降、5年連続で第1位を維持しています。2017年は中国、韓国、台湾の順となっており、上位3カ国で数量、金額(数量99.5%、金額99.2%)のほとんどを占めています。[付表2-1、2-2]



(2) 長崎税関

輸出相手国は、数量、金額ともに2008年から2009年までは韓国が、2010年から2012年までは台湾が第1位となっています。2013年は全国と同様、中国が急激に増加し、数量60.8%、金額58.5%を占めて第1位となり、それ以降、5年連続で第1位を維持しています。2017年は中国、韓国、台湾の順となっており、上位3カ国で数量、金額(数量99.9%、金額99.8%)のほとんどを占めています。〔付表2-3、2-4〕



3. 港別輸出動向

全国における港別の輸出数量、輸出金額を見てみると、長崎税関管内では、2010年以降、志布志港が数量、金額ともに8年連続で第1位となっています。また、八代港は2011年以降、数量では第2位～第4位で推移し、金額では第2位～第6位で推移しています。2017年は数量が志布志港、次いで細島港、八代港、金額は志布志港、次いで八代港、細島港の順となっています。なお、長崎税関管内の川内港が数量で第5位、金額で第4位、水俣港が数量、金額ともに第8位になっています。木材の産地に近い南部九州の主要港が上位を占めており、3港で全国の4割以上(数量50.1%、金額48.6%)を占めています。〔付表3-1、3-2〕

〔輸出数量の推移〕 (単位:千CM)

順位	2008年			2009年			2010年			2011年			2012年		
	港名	数量	構成比												
1	三角	8	17.7%	細島	9	25.3%	志布志	21	33.0%	志布志	30	30.9%	志布志	35	31.5%
2	大分	8	17.1%	大分	7	18.4%	細島	10	15.7%	細島	17	16.9%	細島	23	20.5%
3	細島	8	16.5%	志布志	6	16.4%	大分	9	14.8%	大分	10	10.0%	八代	14	12.9%
4	三池	4	9.3%	八代	3	8.5%	八戸	5	7.1%	八代	9	8.8%	浜田	7	5.8%
5	函館	4	7.5%	三角	3	8.5%	青森	4	6.7%	函館	6	5.6%	伊万里	6	5.3%
6	志布志	2	5.2%	清水	3	7.2%	名古屋	3	4.1%	名古屋	4	4.5%	厳原	5	4.2%
7	名古屋	2	5.1%	名古屋	2	4.2%	函館	2	3.2%	伊万里	4	4.4%	大分	5	4.0%
8	浜田	2	4.8%	八戸	1	3.0%	伊万里	2	2.6%	八戸	3	3.0%	八戸	4	4.0%
9	八代	2	4.7%	三池	1	1.8%	新潟	2	2.4%	青森	2	2.3%	名古屋	4	3.1%
10	八戸	1	2.5%	熊本	1	1.7%	東京	1	1.7%	厳原	2	2.2%	佐伯	3	3.0%
その他	5	9.7%	その他	2	5.0%	その他	6	8.7%	その他	11	11.4%	その他	6	5.7%	
合計	47	100.0%	合計	35	100.0%	合計	64	100.0%	合計	99	100.0%	合計	112	100.0%	

順位	2013年			2014年			2015年			2016年			2017年		
	港名	数量	構成比												
1	志布志	104	39.7%	志布志	180	34.7%	志布志	203	29.6%	志布志	199	31.0%	志布志	300	31.1%
2	細島	40	15.2%	細島	52	10.1%	八代	78	11.3%	八代	70	10.8%	細島	98	10.2%
3	八代	28	10.9%	八代	49	9.5%	佐伯	59	8.6%	細島	63	9.9%	八代	88	9.1%
4	佐伯	16	6.3%	佐伯	35	6.8%	細島	54	7.8%	佐伯	46	7.2%	佐伯	73	7.5%
5	大分	11	4.4%	函館	35	6.8%	函館	50	7.2%	函館	37	5.7%	川内	69	7.2%
6	函館	8	3.1%	大分	19	3.8%	大分	37	5.4%	水俣	36	5.6%	函館	65	6.7%
7	青森	8	2.9%	伊万里	19	3.6%	伊万里	24	3.6%	川内	32	4.9%	大分	54	5.7%
8	三角	7	2.6%	油津	11	2.1%	川内	22	3.2%	大分	26	4.0%	水俣	34	3.5%
9	伊万里	7	2.6%	浜田	11	2.1%	油津	17	2.5%	伊万里	22	3.3%	伊万里	23	2.4%
10	厳原	6	2.5%	川内	11	2.0%	留萌	16	2.3%	清水	12	1.9%	秋田船川	18	1.9%
その他	26	9.8%	その他	96	18.5%	その他	127	18.5%	その他	101	15.7%	その他	141	14.7%	
合計	262	100.0%	合計	518	100.0%	合計	686	100.0%	合計	644	100.0%	合計	963	100.0%	

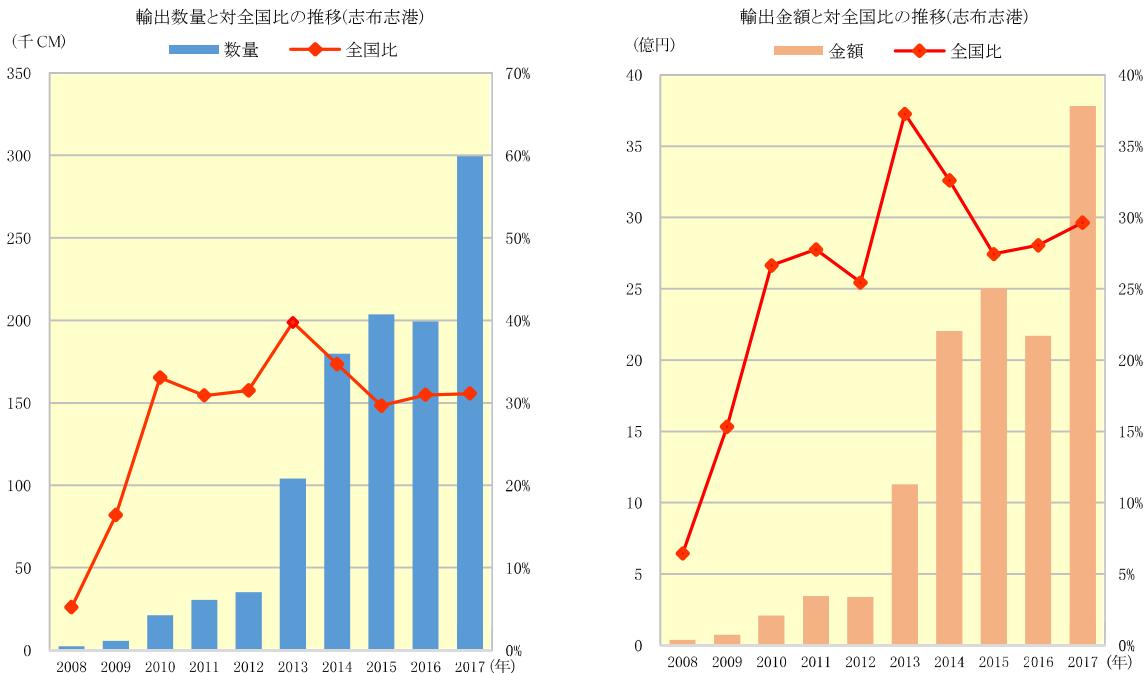
[輸出金額の推移]

(単位：百万円)

順位	2008年			2009年			2010年			2011年			2012年		
	港名	金額	構成比												
1	三角	115	19.6%	細島	119	25.3%	志布志	208	26.6%	志布志	344	27.8%	志布志	339	25.4%
2	細島	92	15.7%	志布志	72	15.3%	細島	141	18.1%	細島	191	15.4%	細島	226	17.0%
3	名古屋	57	9.8%	大分	56	11.9%	大分	87	11.2%	名古屋	128	10.3%	八代	142	10.7%
4	函館	43	7.4%	名古屋	44	9.4%	名古屋	74	9.6%	伊万里	93	7.5%	浜田	135	10.1%
5	志布志	38	6.4%	八代	40	8.6%	伊万里	41	5.2%	大分	92	7.4%	名古屋	108	8.1%
6	八代	37	6.3%	三角	40	8.5%	八戸	37	4.7%	八代	76	6.1%	伊万里	107	8.0%
7	三池	37	6.2%	清水	35	7.4%	青森	37	4.7%	函館	43	3.5%	厳原	57	4.3%
8	浜田	31	5.4%	熊本	14	3.0%	熊本	22	2.8%	清水	40	3.3%	佐伯	45	3.4%
9	大分	23	4.0%	八戸	9	1.9%	函館	19	2.4%	小松島	35	2.8%	大分	43	3.2%
10	八戸	19	3.2%	三池	6	1.3%	清水	15	1.9%	浜田	27	2.2%	八戸	32	2.4%
その他	94	16.0%	その他	35	7.4%	その他	99	12.8%	その他	170	13.7%	その他	100	7.4%	
合計	586	100.0%	合計	470	100.0%	合計	779	100.0%	合計	1,239	100.0%	合計	1,332	100.0%	

順位	2013年			2014年			2015年			2016年			2017年		
	港名	金額	構成比	港名	金額	構成比									
1	志布志	1,127	37.3%	志布志	2,203	32.6%	志布志	2,500	27.4%	志布志	2,169	28.0%	志布志	3,781	29.6%
2	細島	423	14.0%	細島	679	10.0%	八代	1,100	12.1%	八代	934	12.1%	八代	1,290	10.1%
3	八代	312	10.3%	八代	665	9.8%	細島	710	7.8%	細島	692	9.0%	細島	1,199	9.4%
4	佐伯	171	5.6%	函館	435	6.4%	佐伯	707	7.8%	佐伯	483	6.2%	川内	952	7.5%
5	大分	136	4.5%	佐伯	412	6.1%	函館	629	6.9%	水俣	434	5.6%	佐伯	890	7.0%
6	浜田	134	4.4%	伊万里	286	4.2%	大分	508	5.6%	函館	419	5.4%	函館	787	6.2%
7	名古屋	114	3.8%	大分	265	3.9%	伊万里	398	4.4%	川内	419	5.4%	大分	737	5.8%
8	函館	94	3.1%	浜田	232	3.4%	川内	303	3.3%	伊万里	331	4.3%	水俣	448	3.5%
9	伊万里	94	3.1%	油津	134	2.0%	油津	198	2.2%	大分	298	3.9%	伊万里	373	2.9%
10	厳原	82	2.7%	川内	128	1.9%	水俣	197	2.2%	清水	180	2.3%	清水	237	1.9%
その他	338	11.2%	その他	1,316	19.7%	その他	1,866	20.3%	その他	1,375	17.8%	その他	2,059	16.1%	
合計	3,025	100.0%	合計	6,756	100.0%	合計	9,116	100.0%	合計	7,733	100.0%	合計	12,754	100.0%	

志布志港の2017年の輸出実績は、数量が299,575CM(対前年比150.3%、全国比31.1%)、金額が37億81百万円(同174.3%、同29.6%)となっており、依然として輸出量(額)全体の約3割を占めています。



おわりに

2017年の長崎税関における丸太の輸出は、数量、金額ともに過去最高を記録しています。なかでも中国向けが前年と比べ、数量、金額がそれぞれ約1.6倍、1.9倍に増加しており、中国では、近年、ネット通販や輸出用として機械、家電製品などを輸送するための梱包材の材料として木材需要が急増しているようです。

今後の丸太の輸出見込みについて、輸出関係者によりますと、

- ①中国は人口が多く、丸太の需要もかなり期待できるため、丸太輸出の継続性はある。
- ②需要はコンスタントにあることから、現状の輸出量は維持できる状況にある。
とのことでした。

このような中、林野庁では、今後、輸出戦略実行委員会林産物部会(農林水産省)が林産物の輸出拡大に向けて取りまとめた「木材・木材製品の輸出拡大に向けた取組方針」に基づき、丸太の供給体制の強化など木材・木材製品の輸出の拡大に向けた取組みを進めることとしています。また、中国では日本の建築基準法に当たる「木構造設計規範」を改定し、本年8月から日本産のスギやヒノキ、カラマツを住宅用構造材に加えることとしており、中国向けの輸出が構造材などの高質材に拡大されることとなることから、更なる輸出拡大が期待されるところです。

(資料) 農林水産省資料、林野庁資料、国土交通省資料、(一社)日本木材輸出振興協会資料、各種報道等による。

- (注) 1. 本特集の「丸太」は、2015年(平成27年)以前は統計品目番号「4403.20-000」、2016年(平成28年)は統計品目番号「4403.20-010」「4403.20-020」「4403.20-030」「4403.20-090」、2017年(平成29年)は統計品目番号「4403.21-000」「4403.22-000」「4403.23-000」「4403.24-000」「4403.25-010」「4403.25-020」「4403.25-030」「4403.25-090」「4403.26-010」「4403.26-020」「4403.26-030」「4403.26-090」についてまとめたものです。
2. 本特集において、過去最高とは、検索可能な1998年以降。
 3. 本特集中の中国データには、香港及びマカオを含みません。
 4. 本特集中における体積の単位は、CM(Cubic Meters=立法メートル)です。
 5. 港別シェアは税関官署の通関ベースで計上。

◎本資料を転載する場合は、長崎税関の資料による旨を注記してください。

◎本資料についてのお問い合わせ先及び本資料を掲載するホームページ

長崎税関調査部調査統計課 TEL: 095-828-8659 長崎税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/nagasaki/>

【Information】

「ジャパン・フェア 2018 in ベトナム」出品者募集および説明会・商談会のご案内

ジェトロではファミリーマート、イオン(※ミニストップは予定)と連携し、2018年11月から2019年1月までの3ヵ月間、ベトナムにおける3社全店舗を対象としたテスト販売事業「ジャパン・フェア 2018 in ベトナム」を実施します。

事業実施後には、販売結果、販売動向等のマーケティング結果を提供いたします。ベトナムにおいて展開を拡大しているコンビニエンス・ストア、イオンの店舗網を舞台に、ベトナムでの販路拡大を目指す事業者の皆様のご応募お待ちしております。

参加企業の募集に当たり、本事業に出品を検討される企業様向けに全国4都市の会場で事業説明・個別商談会を開催します。本説明・商談会には、各小売企業の購買担当者、輸出入業者の担当者に出席頂く予定です。ご関心をお持ちの方はぜひご参加ください。

- (1) 対象店舗: ファミリーマートベトナム、イオンベトナムの全店舗
- (2) 対象品目: インスタントやレトルト等の加工食品、菓子類、飲料、その他農水産品・食品、日用品等
- (3) 申込締切: 2018年5月11日(金)17時
- (4) 事前説明会情報、詳細、申込方法はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/sia/52714c406e70fbc7.html>

お問い合わせ

ジェトロ サービス産業部 サービス産業課 担当: 阿部、芝田、芦崎

TEL: 03-3582-5238 FAX: 03-5572-7044

E-mail: sia-project@jetro.go.jp

「2018 慶尚北道優秀企業貿易商談会」のご案内

KOTRA韓国貿易センターでは、5月15日(火)ホテルグランドハイアット福岡にて、標記貿易商談会を開催する運びとなりました。

今回は、化学繊維、機械部品など工業系アイテムが対象となっております。この機会に、ぜひ新規商材を探し、また色々な情報交換の場としても、ご活用いただけましたら幸いです。

ぜひ、ご参加ください。

★実際にサンプル持参しておりますので、情報収集等でのご参加も大歓迎です。

お時間ご都合よろしければ、奮ってのご参加お待ちしております。

【開催日時】5月15日(火) 10:00-17:00

【会場】グランドハイアット福岡 2階 サボイ

<https://fukuoka.grand.hyatt.com/ja/hotel/home.html>

【詳細申込】下記KOTRAウェブページより申込書をダウンロードいただき、韓国貿易センター(福岡)までお送りください。(URL) <http://kotra.or.jp/18786.html>

【募集締切】4月27日(金)

お問い合わせ

KOTRA 韓国貿易センター(福岡)

担当: 宗像(ムナカタ)

TEL: 092-473-2005 FAX: 092-473-2007

E-mail: munakata@kotra.or.jp

【Information】

「HACCP等認証取得促進事業補助金」の公募開始

専属人材を活用して、食品の安全性・高品質化及び衛生管理等に関する認証(HACCP,SQF,FSSC)等取得に向けた取組に係る、専属人材の人事費、専門家招へい経費、OJTやOFF-JT経費などを補助します。

【補助対象者】県内食品関連事業者

【公募期間】4月18日(水)から5月15日(火)午後5時必着

【標準事業費】4,200千円(補助金額2,940千円以内)

【補助率】補助対象経費の10分の7以内

【補助対象経費】専属人材の給与・旅費等、専門家の謝金・旅費、講習会参加費等など

※申請書提出について

公募に関する手続きは「株式会社鹿児島TLO」が行います。

申請書は、以下の株式会社鹿児島TLOホームページから取得してください。

http://www.ktlo.co.jp/018_HACCP_00_Top.html

お問い合わせ

株式会社鹿児島TLO

電話099-284-1631 FAX099-284-1632

E-mail:food@ktlo.co.jp

「ベルリン、ウィーンサービス産業海外進出支援ミッション」参加者募集

ベルリンは人口約350万人を有するドイツ最大の都市・首都で、欧洲ではロンドン、パリなどに次ぐ大都市です。ロンドンやパリなどに比べると安価な家賃や、人件費などから、「スタートアップの聖地」として次々と新しいビジネスが生まれており、多くの起業家、投資家が注目している都市です。

ウィーンは、オーストリアの東に位置する首都で、人口は約190万人を有しています。古くはオーストリア＝ハンガリー帝国の首都として栄え、歴史都市・文化都市の顔を持つ一方で、近年は経済立地の良さや人材の豊富さが注目され、200社以上の多国籍企業が本社を置くなど、ビジネスハブとしても注目を集めています。

【日時】7月2日(月)～7月6日(金)

【開催場所】ドイツ・ベルリン、オーストリア・ウィーン

【参加費】旅行代金は、5月上旬に確定予定。

【申込期限】06月01日(金) 23時59分

※ジェトロ・メンバーズの方は、確定後の旅行代金より10%割引します。(年会費を上限)

※確定後の旅行代金には、日本～現地間の往復航空券、空港送迎、前泊・後泊費用等は含まれません。

※詳細・お申込はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/sia/88d90828c0c15604.html>

お問い合わせ

ジェトロ・サービス産業課（担当：尾崎、阿部、下笠）

Tel:03-3582-5238 Fax:03-5572-7044

E-mail:sia@jetro.go.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
5月22日(火)～ 5月25日(金) 東京ビッグサイト	2018NEW環境展(N-EXPO 2018) 【環境、廃棄物処理、リサイクリング、測定機器、防災、包装、物流、保蔵】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/NEXPO2018_57086
5月23日(水)～ 5月25日(金) パシフィコ横浜	自動車技術展： 人とくるまのテクノロジー展2018 横浜 【自動車、精密・測定・試験機器】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/AUTOMOTIVE_57028
5月23日(水)～ 5月25日(金) 東京ビッグサイト	ワイヤレスジャパン2018 【通信、情報処理、コンピュータ、電気・電子】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/ECWJ2018_56974
5月23日(水)～ 5月25日(金) インテックス大阪	JECA FAIR 2018～第66回電設工業展～ 【電気・電子、精密・測定機器、空調、照明、エネルギー】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/JECAFAIR_56965
5月30日(水)～ 6月1日(金) 東京ビッグサイト	インテリア ライフスタイル 【家具・インテリア用品、家庭用品、食卓用品】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/ILT_56111

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
6月20日(水)～ 6月22日(金) ドイツ / ミュンヘン	EES Europe 2018 【エネルギー】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/EESEurope_57733
6月26日(火)～ 6月28日(木) シンガポール	BroadcastAsia2018 【通信、情報処理、放送、映像、電気・電子】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/BroadcastAsia2018_57543
6月26日(火)～ 6月29日(金) 中国 / 鄭州	CIAAF 2018 【自動車、自動車補修・サービス用品】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/BroadcastAsia2018_57543
6月29日(金)～ 7月2日(月) イラン / テヘラン	25th iran agro 【農林水産物、産業用機器・設備、貯蔵、保蔵】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/25thiran_57764
6月30日(土)～ 7月2日(月) 米国 / ニューヨーク	Summer Fancy Food Show 2018 【食・飲料、食品加工、農林水産物】	https://www.jetro.go.jp/i-messe/tradefair/SummerFancy_56256

近 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望もうけつけております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー近着図書(H30.2.21～H30.3.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	KER経済情報 2月号 Vol.335	株式会社九州経済研究所	2018/02/21
2	Laws & Regulations on Setting Up Business in Japan	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2018/02/22
3	TSR情報 No.2682	株式会社東京商エリサーチ	2018/02/22
4	財界九州 3月号 №.1122	(株)財界九州社	2018/02/26
5	HONG KONG LINER №.80	香港経済貿易代表部	2018/02/26
6	KISC 冬号2018	(公)かごしま産業支援センター	2018/02/28
7	TSR情報 No.2683	株式会社東京商エリサーチ	2018/03/01
8	ゆにわーるど Vol.57	国際連合工業開発機関	2018/03/01
9	ジェトロ貿易ハンドブック 2018	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2018/03/01
10	INVEST ASIA Vol 5	SOLTEC TRADING	2018/03/02
11	INVEST ASIA International Edition	SOLTEC TRADING	2018/03/02
12	交流 2018年2月 vol.923	公益財団法人 日本台湾交流協会	2018/03/05
13	海外出展 海外展示会ハンドブック	中小機構	2018/03/05
14	月刊 グローバル経営 №.416	一般社団法人 日本在外企業協会	2018/03/06
15	TSR情報 No.2684	株式会社東京商エリサーチ	2018/03/08
16	AFCフォーラム 3月号	日本政策金融公庫	2018/03/08
17	アジ研 ワールド・トレンド 3・4月合併号	日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所	2018/03/08
18	TSR情報 No.2685	株式会社東京商エリサーチ	2018/03/15
19	環境物品等の調達の推進に関する基本方針	環境省 大臣官房環境経済課	2018/03/15
20	グリーン購入の調達者の手引き	環境省 大臣官房環境経済課	2018/03/15

21	2017年度版山梨県海外展開ダイレクトリー	ジェトロ山梨/山梨県/やまなし産業支援機構	2018/03/16
22	福井県の貿易	ジェトロ福井貿易情報センター	2018/03/19
23	KER経済情報 3月号 Vol.336	株式会社九州経済研究所	2018/03/19
24	地域団体商標ガイドブック2018	経済産業省特許庁	2018/03/19

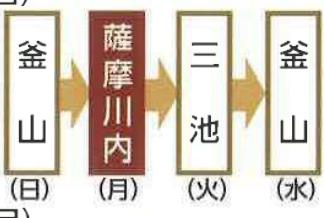
航路概要及び船社紹介

**3航路 週4便で運航!!
機能充実、利便性向上の薩摩川内港**

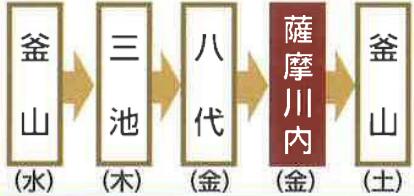
▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路

(1便目)



(2便目)



韓國



《船社》

【興亞海運株式会社】(韓国)
HEUNG-A SHIPPING CO.,LTD.

《日本総代理店》

【三栄海運株式会社】
SANEI SHIPPING CO.,LTD.

〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605

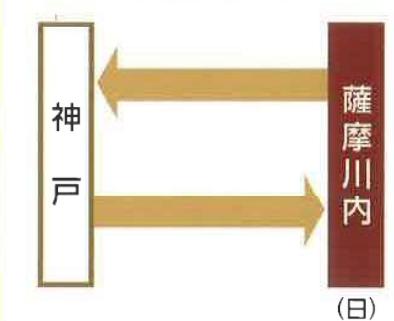
(釜山航路・国際フィーダー航路代理店)
乙仲業務・通関業務

【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522

(代理店協力会社)乙仲業務・通関業務

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制
(最大週3便)



*国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便

神戸



《船社》

【OOCL(オリエントオーバーシーコンテナライン)(香港)]
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-2ゲートシティ大崎イースタワー8階
TEL:03-3493-6001 FAX:03-3493-6405

《国内運航》

【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.

【中越物産株式会社 九州流通事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310

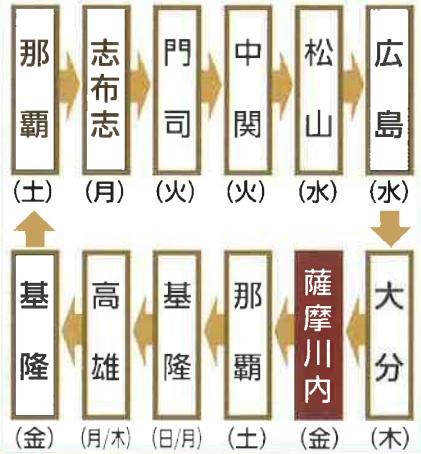
乙仲業務・通関業務

日本通運株式会社 鹿児島支店 鹿児島海運事業所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄4丁目43
TEL:099-269-6111 FAX:099-269-3849

株式会社 共進組 外航事務所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄4丁目43
TEL:099-260-6411 FAX:099-260-3706

台湾(基隆・高雄)航路

毎週金曜日・週1便体制



台灣



《船社》

【愛媛オーシャン・ライン株式会社】
EHIME OCEAN LINE

〒791-8067 愛媛県松山市古三津6丁目10-29
TEL: 089-952-2780 FAX: 089-952-2648

(台湾航路代理店)乙仲業務・通関業務

【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】

〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山3-1-13
TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0020

【鹿児島海陸運送株式会社 川内事務所】

〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180
TEL: 0996-26-2200 FAX: 0996-26-2200

運航スケジュール

*中国定期コンテナ航路については、
平成26年5月から休止中

曜日	日	月	火	水	木	金	土
入 港	○	○				○	
行 先	神戸	釜山	-	-	-	台湾・釜山	-

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。



★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,700~	¥6,000~ (400字/1頁)	英語	¥3,800~	¥4,000~ (400字/1頁)
¥5,700~	¥6,000~ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800~	¥4,000~ (400字/1頁)
¥5,700~	¥6,000~ (400字/1頁)	中国語	¥3,800~	¥4,000~ (400字/1頁)
¥6,150~	¥6,500~ (400字/1頁)	その他	¥4,750~	¥5,000~ (400字/1頁)

* * この他、通訳業務も行っています * *

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市大黒町4-1 西日本シロアリいづろビル2F

TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

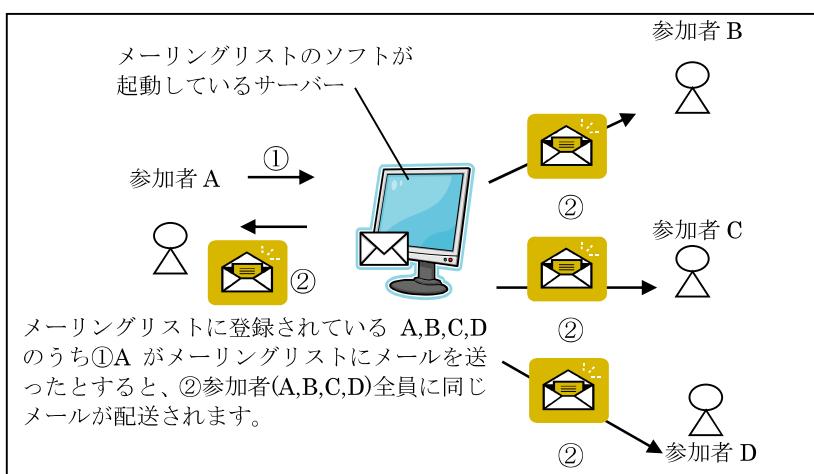
メーリングリストのお知らせ

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

MLとは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：122社（平成30年4月2日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 16名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

② 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

③ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

④ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、ACCESS

⑤ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑥ かごしま海外ビジネスセンターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。